



利益を高める！スワップ運用法

「利益を高める！スワップ運用法について」



◇利益を高める！スワップ運用法について説明を進めてまいります。

- この手法を行うにあたり、複数枚のポジションを取れる位の資金でスワップ投資運用をされる方は、デイトレ・スイングトレードとのハイブリッド・スワップ投資運用を推奨します。



- 水曜日：NYオープン時間の1時間5分前下値20%～30%の場合ポジションを取り、そこから当該時間限定（24時まで）で3pips～5pips間隔で（レバレッジ3倍までを上限に）ナンピンする。→NYオプションカット～ロンドンFIXにかけた24時10分～25時（サマータイムは23時10分～24時）にこれらのポジションを決済します。
- 水曜日に積極的にトレードする理由として、クロス円の高金利通貨は大方が日本人の円売りロング投資家で、約8割近い証券会社さんの水曜日から木曜日のロールオーバーに土日分をプラスした3日分のスワップ金利が付くため、水曜日は他の曜日に比べて買いのアノマリーが強くなるのを利用したトレード手法であります。



- あくまで水曜日と木曜日のロールオーバーでの3日分スワップを取りに行くのが主眼でなく、水曜日が他の曜日に比べて買いのアノマリーが強くなるのを利用しました、差益を取りに行く手法と、差益で取れなかった場合のヘッジとして、3日分(以上)のスワップ金利を取りに行く手法であります。
- 中長期(3カ月以上～数年程度)スワップトレードのみのトレードで陥りやすい事象として、あまりに長くポジションを保有するため、その間マーケットへの関心が薄れたり、相場への意識が薄れたり陥りがちです。しかしながら、この週1デイトレ・スイングトレードと中長期(3カ月以上～数年程度)FXスワップ運用法をハイブリッドで行うことにより、中長期のみのそれと比較して、マーケットへの関心・意識が薄れることなく、相場観も養われます。



- 上記ハイブリッドトレードの場合、毎週水曜日にポジションを仕込んで、決済できなかった含み損のポジションの建玉を中長期(3カ月以上～数年程度)ポジションとして保有します。
- よって、ポジションを形成する時は、毎週水曜日にデイトレ・スイングトレードを行い、含み損のポジションがレバレッジ3倍程度(証拠金維持率800%～900%)まで溜まったら、一旦デイトレ・スイングを休止し、中長期(3カ月以上～数年程度)ポジションが各建玉の建値と同値で決済されて、ポジションが軽くなったら、再度水曜日にデイトレ・スイングトレードを再開する。

利益を高める！スワップ運用法

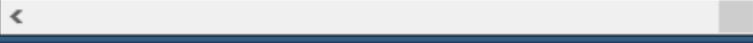
チャート：AUD/JPY 5分足

AUD/JPY 5分足 ローソク(BID) / / 検索

2018/01/27 06:00 始値:88.195 高値:88.195 安値:88.181 終値:88.186



始値: 高値: 安値: 終値:88.186



利益を高める！スワップ運用法

FX 副業で年収をこえよう!
FXでゆっくり中長期投資手法 by ガラケートレーダー



利益を高める！スワップ運用法

FX 副業で年収をこえよう!
FXでゆっくり中長期投資手法 by ガラケートレーダー



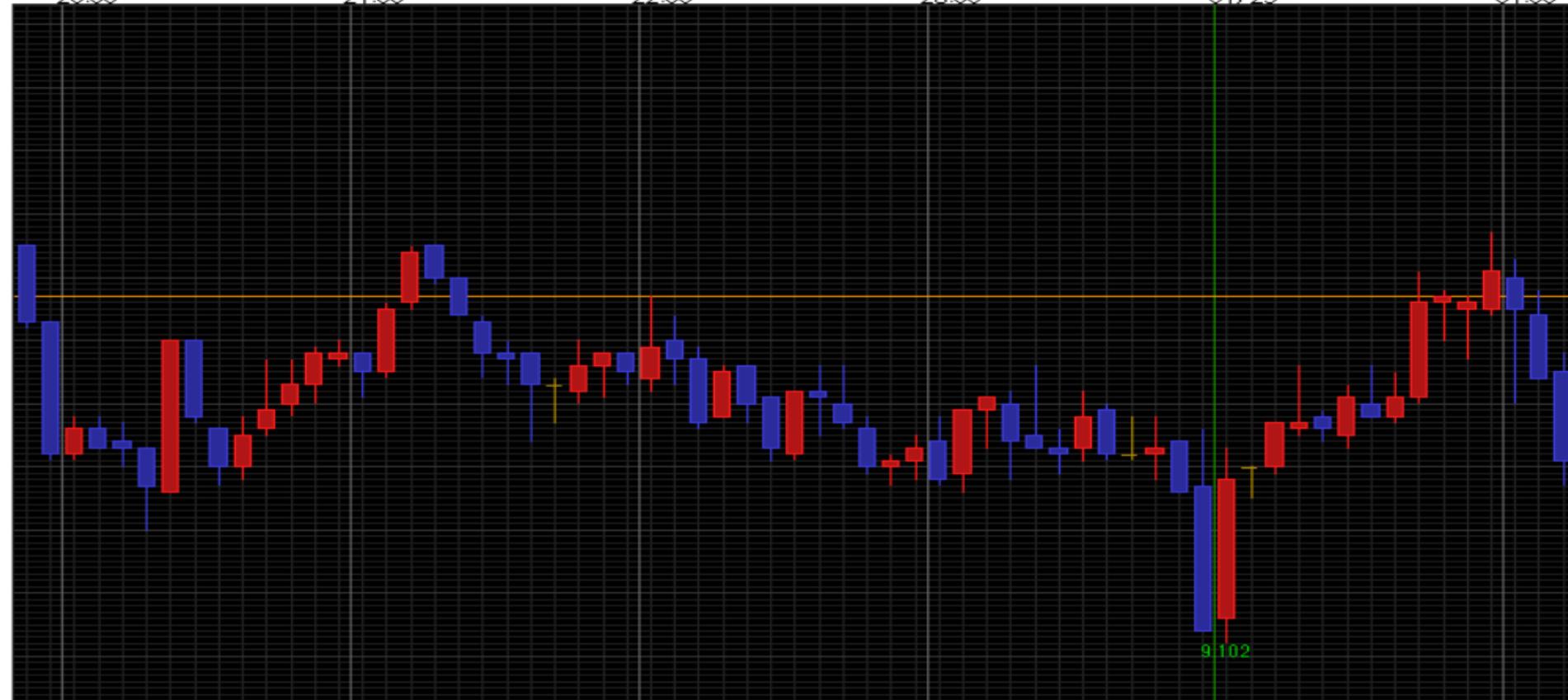
利益を高める！スワップ運用法

チャート：ZAR/JPY 5分足

ZAR/JPY 5分足 ローソク(BID) / / 検索

2018/01/27 06:00 始値:9.157 高値:9.158 安値:9.156 終値:9.157

20:00 21:00 22:00 23:00 01/25 01:00



始値: 高値: 安値: 終値:9.157

<



<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生可能性が高くなります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562